

令和4年度 鳴門教育大学小学校英語教育センターポットラックセミナー

令和4年8月20日(土)に、『見えてきた新しい外国語教育のカタチ―新学習指導要領実施の成果と課題を踏まえて―』をテーマに、小学校英語教育センターポットラックセミナーを開催しました。本セミナーの当初計画では、対面形式による実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、オンライン形式に変更して行いました。

まず、実践報告1として、鳴門教育大学附属小・中学校と本センターによる連携事業「小学校からの継続的かつ中学校での発展的英語教育プログラムの開発」(2014-2020年度)について、近年の取組も含めて、本学附属小学校の青山祥子先生、附属中学校の福池美佐先生、藤滝香織先生にお話しいただきました。そして、実践報告2として、宮崎市立西池小学校の岩切宏樹先生より「子どもが粘り強く言語活動を楽しむ授業をめざして」と題して、日ごろの外国語授業のお取り組みについてお話しいただきました。最後のトークセッションでは、本セミナー参加の皆さまを3つのグループに分け、実践報告をされた先生方と直接お話しし、気づきや感想、日ごろの課題等を共有していただく時間を持たせていただきました。ICT の活用を含む指導方法、評価方法、小中連携など様々な視点から、外国語教育の新しいカタチを考える機会となりました。

当日は、小学校外国語教育に携わる先生方を中心に34名の皆さまにご参加いただき、盛況のうちに終了しました。ありがとうございました。



